

プロフィール



酒井 雄一 Yu-ichi Sakai (バリトン)

富山県出身。東京芸術大学声楽科卒業。デン・ハーグ王立音楽院古楽科古楽声楽専攻卒業、修士号取得。声楽を黒崎隆憲、貴堂義晴、高橋啓三、永田直美、R.ダムス、F.フィセリアの各氏に師事。古楽演奏法を木村聡子、J.フェルドマン、P.コーイ、M.チャンス、S.クイケン各氏に師事。これまでに初期バロックから現代までのオペラ、宗教曲のソリストとしてオランダを中心にヨーロッパ及びアメリカにて活躍、好評を博す。コレギウム・ヴォカール・ザイスト、コレギウム・ユトレヒト、ライデン・シンフォニエッタ、ハウダ・ゴールデンハート・オーケストラ、コンチェルト・ヴァリアンテ、ノイエ・マンハイマー・オーケストラ、ネーデルラント放送合唱団、オランダオペラ等と共演。東京二期会、富山県オペラ協会会員。デン・ハーグ在住。



保坂 喬子 Motoko Hosaka (バロック・ヴァイオリン)

桐朋学園大学音楽学部器楽科、ドイツ国立トロッシゲン音楽大学器楽科、室内楽科、古楽科の各修士課程、及びザルツブルグ・モーツァルテウム大学古楽科ポストグラデュエイト課程を修了。南西ドイツフィルハーモニー・コンスタンツの研修生・契約団員を経て2009年にフリーランス芸術家ビザを取得。初期バロックから現代音楽まで幅広い演奏活動をすると共に、後進の指導にも熱心に取り組む。札幌PMF、カリフォルニア室内楽音楽祭、ドナウエッシンゲン音楽祭、シュヴェツツインガー音楽祭、テューリンガー・バッハ週間、バロックフェスト・ザルツブルグ、ザルツブルグ・モーツァルト週間等に出演。2019年に活動拠点を日本に移す。



藍原 ゆき Yuki Aihara (ヴィオラ・ダ・ガンバ)

東京都立芸術高校音楽理論科在学中より平尾雅子氏にヴィオラ・ダ・ガンバを師事。卒業後イタリアに渡り、ミラノ市立音楽院、ローディ音楽アカデミーにてR.ジーニに師事、トリノ国立音楽院にてG.バレストラッチのもとで学位を取得。P. ピエルロ、W. クイケンとのレッスンを受ける。音楽院在学中より演奏活動を行い、2002年ミラノでリサイタルを開催、好評を博す。スロヴェニア、インスブルック、バンパレート等、ヨーロッパ各地の古楽音楽祭に出演。また、サツカリ国立音楽院に招かれ、演奏会と講義を行った。R. ジーニ、K. ブッケ、C. ミアテッロなど多くのアーティストと共演。2006年に活動の拠点を日本に移し、ソロや室内楽の録音の発表、CDをリリース。後進の育成にもあたり、音楽教室「音庵」、「楽庵」を主宰。公式ホームページ www.yuki-aihara.com

YouTubeチャンネル「藍原ゆき Yuki Aihara」

<https://youtube.com/channel/UCFQpgJYAbLaBuMj1Ri8HbVQ>



木村 聡子 Satoko Kimura (チェンバロ)

オランダ、アムステルダム・スヴェーリンク音楽院を経てユトレヒト音楽院を演奏家ディプロマを得て卒業。その後、ノルウェー国立音楽アカデミー、ディプロム・コース修了、修士号を得る。チェンバロ、古楽アンサンブルを渡邊順生、A. アウテンボッス、S. ヘンストラ、K. ハウグサン、J. フェルドマンの各氏に、フォルテピアノと室内楽をL. グラーセルに師事。ソロ、室内楽、オーケストラ等様々な分野で音楽祭、TV、ラジオ出演等でヨーロッパ及び日本各地で活動。1993～95年、ノルウェー、トロンハイムのリングヴェ・ミュージアム・サマーコースのアシスタント、また2003～10年、ポルトガルのアカデミア・デ・ムジカ・アンティガ・デ・リスボアの夏期講習のアシスタント。古楽オペラアンサンブル「マスカレード」音楽監督、2014～2021年、横浜バロック室内合奏団オペラ音楽監督。